日本版 KABC-II アドバンスト講習会

解釈から指導・支援へ

日時：事前視聴講義の配信開始日 2025 年 11 月 1 日（土） 配信終了日 2026 年 1 月 20 日（火）
オンラインおよび会場のハイブリッド開催日 12 月 20 日（土） 12：30～17：20
場所：対面受講希望者：図書文化社大会議室（オンライン受講希望者は Zoom にて参加）
主催：日本 K-ABC アセスメント学会

受講申込要領

- ◆受講資格
 - ①日本版 KABC-II ベーシック講習会又は KABC-II 初級講習会（研修会）を修了した方
 - ②日本版 KABC-II の実施経験が 3 事例以上あり、検査結果の算出処理について正確な技能を有する方（事前課題により審査）
 - ③事前に配信されるオンデマンド型講習会プログラム（計 6 時間）全てを視聴し、視聴後の宿題提出を行なった方
 - ④講習会受講に当たってのルール（録画禁止や入退室ルール等）全てを順守し、規定の誓約書を提出した方
 - ◆定員 50 名（そのうち、会場受講 16 名は先着順）
 - ◆受講料 日本 K-ABC アセスメント学会会員：23,000 円、非会員：30,000 円
会員（学生）：15,000 円、非会員（学生）：20,000 円
 - ◆申込方法 以下の書類を揃えて、郵送にてお申し込みください
 - ・申込書 ※学生受講料希望の方は、学生証のコピーを同封してください
 - ・誓約書
 - ・記入済みの日本版 KABC-II 記録用紙 3 事例分（手書きしたものの写しに限る）
※記録用紙の表紙両面（カウフマンモデル）と裏表紙両面（CHC モデル）の計 4 ページの提出をお願いいたします。受検者の名前・学校名・学年・性別は見えないうち処理してください。検査年月日・生年月日・検査時年齢は隠さないようお願いいたします。
- 【書類送付先】〒112-0012 東京都文京区 茗荷谷駅前郵便局留
日本 K-ABC アセスメント学会講習会事務局（アドバンスト講習会申込）

- ・この講習会は学校心理士資格更新ポイント B1、特別支援教育士資格更新ポイントに認定されています。
- ・書類選考の結果、受講資格を満たしていないと判断した場合、受講をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

おもな講習内容と講師紹介（敬称略）

1. カウフマンモデルに基づく結果の解釈
2. 選択ステップ
3. CHC モデルに基づく結果の解釈
4. クロスバッテリーアセスメント（XBA）によるアプローチ
5. アセスメントから指導へ
6. 各下位検査の特徴と質的分析、特別な利用法
7. 統計のポイント
8. ケースレポートの書き方
9. 事例検討指導

◆主任講師（日本版 KABC-II 制作委員）

藤田 和弘（筑波大学名誉教授）・石隈 利紀（東京成徳大学教授）・青山 眞二（北海道教育大学教授）
・服部 環（法政大学教授）・熊谷 恵子（筑波大学大学院教授）・小野 純平（法政大学教授）

◆講師（日本 K-ABC アセスメント学会アドバンスト認定講師）

星井 純子・永田 真吾・大槻 恵美